

2019年12月11日

各位

会社名 株式会社ハウテレビジョン
代表者名 代表取締役社長 音成 洋介
(コード番号: 7064 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 西塚 慎太郎
(TEL: 03-6427-2862)

2020年1月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2019年4月24日に公表しました2020年1月期の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年1月期 通期業績予想数値の修正(2019年2月1日～2020年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 824	百万円 100	百万円 92	百万円 59	円 銭 50.87
今回修正予想(B)	787	50	40	28	23.77
増減額(B-A)	△37	△50	△51	△30	
増減率(%)	△4.5	△50.2	△56.3	△51.9	
(ご参考)前期実績 (2019年1月期)	658	72	69	52	56.95

2. 通期業績予想数値の修正理由

売上高につきましては、期初計画824百万円に対し、4.5%減の787百万円を見込んでおります。これは主に若手社会人向けリクルーティング・プラットフォーム「Liiga」の計画未達の影響によるものであります。「Liiga」について、当初は主に自社エージェントサービスによる成功報酬売上の拡大を図る見込みであったものの、売上獲得の効率性の観点からリソースの配置転換を行い、データベースの利用期間に応じて料金を頂く前課金売上の拡大に注力してまいりました。その結果、2019年8月に新商品である「コンテンツリクルーティング・プラットフォーム」をリリースし、従来商品の受注ペースを大きく上回る水準で新規受注を獲得するなど配置転換は奏功しました。しかし、受注獲得開始時期が期中となったこと、および本商品は通年掲載型のモデルであり、売上が掲載期間に渡って計上されるため当期については受注額の一部の売上計上に留まることから、結果として期初計画に対しては未達となる見込みであります。なお、本商品の受注済・売上未計上残高は2019年10月末時点で22百万円、さらに11月以降についても受注は順調に積み上がっております。

また、新卒学生向けリクルーティング・プラットフォーム「外資就活ドットコム」については概ね期初計画通りの着地見込みであります。

【ご参考】

単位:百万円	期初計画	修正計画	差額
売上高	824	787	△37
-外資就活	718	712	△5
-Liiga	106	75	△31

営業利益については、期初計画 100 百万円に対し、50 百万円を見込んでおります。これは上記の売上高減少の影響に加え、外資就活ドットコムへの会員獲得の貢献を企図した「外資就活カフェ」の運営を計画外で開始したことに伴い、運営費 16 百万円を追加計上することによる影響であります。

以上の結果、営業利益、経常利益、当期純利益につきましては、当初の予想値を下回る見通しとなったため、業績予想を修正致します。

(注)上記の予想につきましては、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予測数値と異なる場合があります。

以 上